

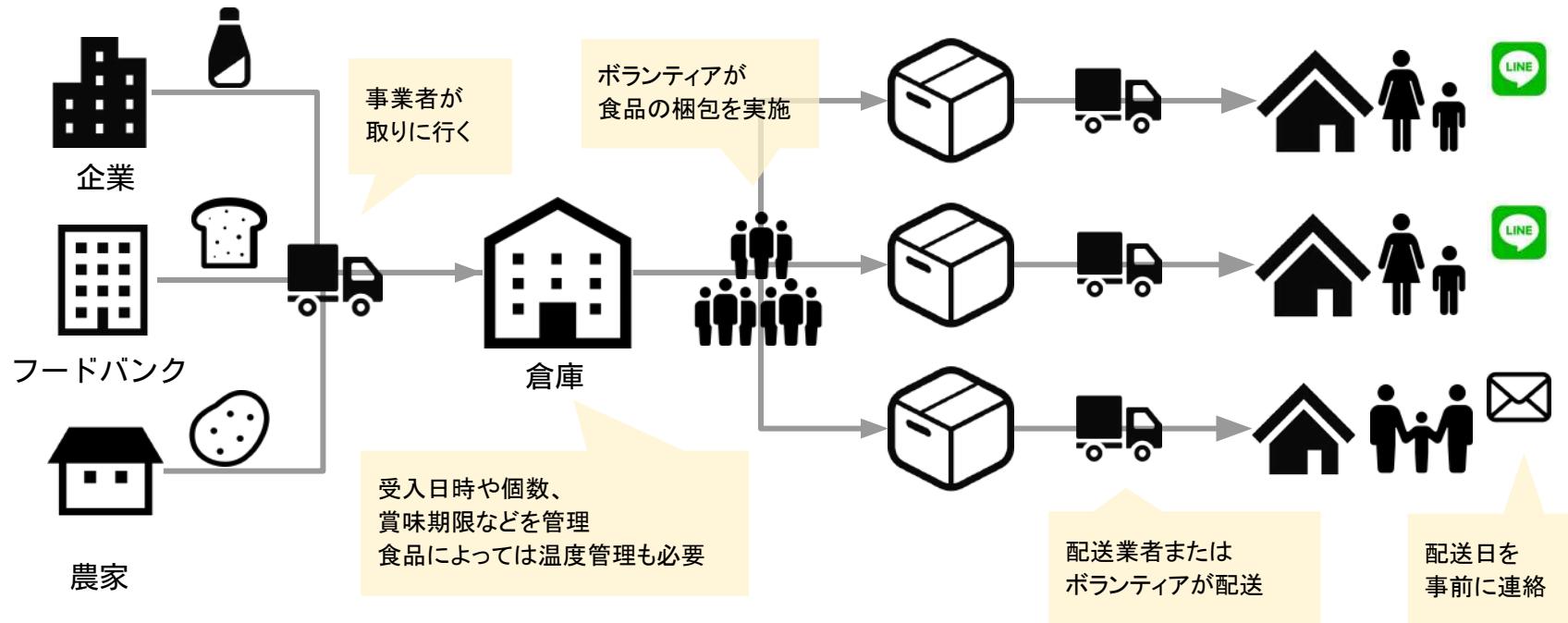
Q. 「各地の事業では冷蔵品などは扱っているのでしょうか？」
「梱包や配送作業はどれくらいかかるのでしょうか？」

A.

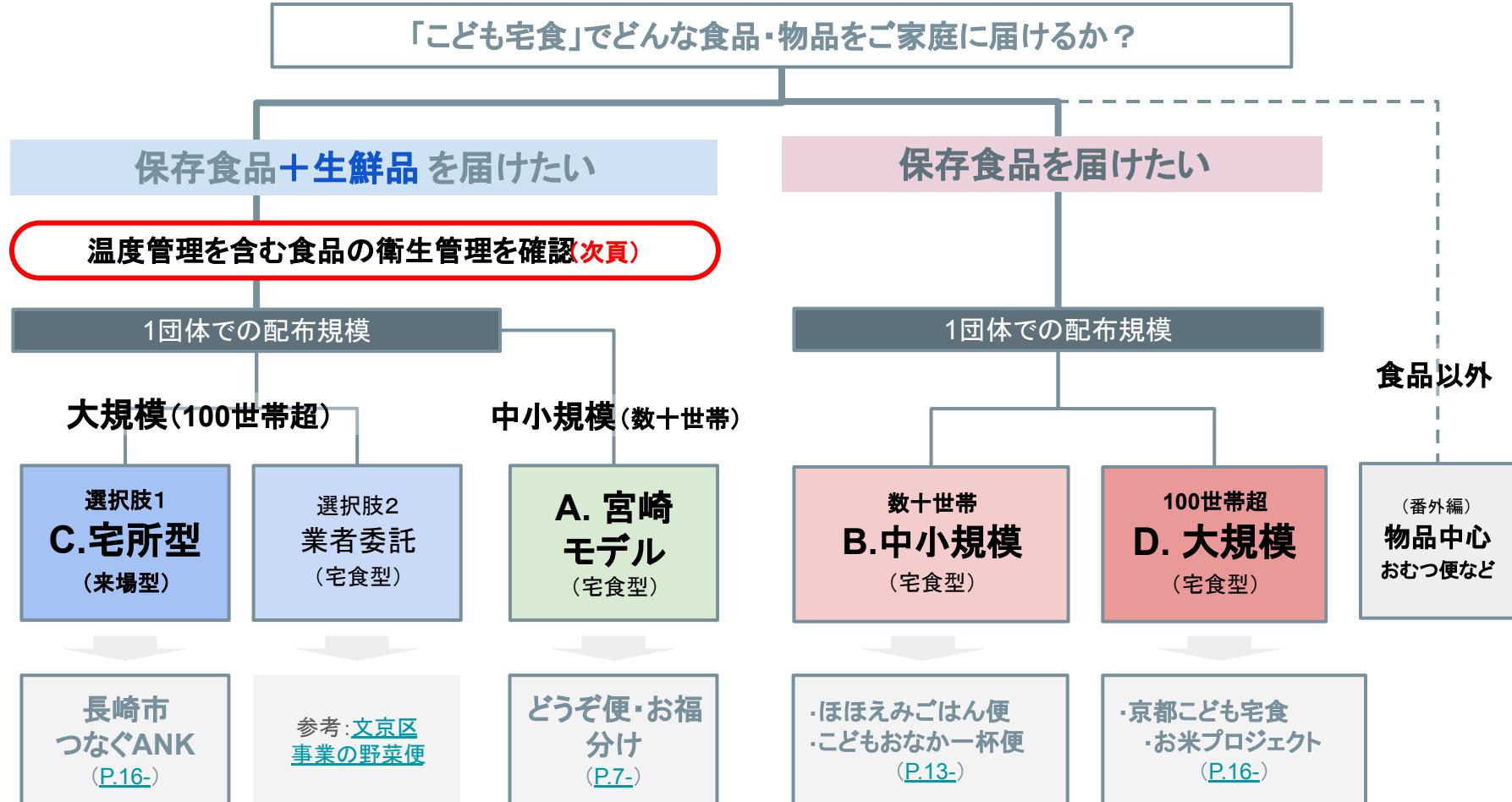
- 次ページのスライドの通り、全国のこども宅食は「農家や企業、フードバンクから寄付で頂いた食品を倉庫に保管。配送前に梱包して個別に配送する」のが基本の流れです。
- 作業にかかる時間や必要な拠点は、支援世帯の規模(十数世帯~100世帯超まで)や、もともとフードバンク機能があるかどうか等の条件によりさまざまです。いくつかの事例を紹介します。

農家や企業、フードバンクから寄付で頂いた食品を倉庫に保管。

配送前に梱包して個別に配送するのが基本の流れ。



▶「参考になるのはどの事業？」全国の事業早見チャート



温度管理を含む食品の衛生管理を確認するにあたり参考となる資料

- 農林水産省「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」

以下のWebサイト内の「6.フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」セクションに掲載

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank.html

- 特に、食品の加工・調理を行う場合、厚生労働省その他食品の衛生管理に関する団体が発信する情報を参考に、衛生管理を徹底する。

厚生労働省「子ども食堂における衛生管理のポイント」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00381.html

- (参考)フードバンク全国組織や近隣の先行するフードバンク団体に衛生管理者講習などについて相談・問い合わせる場合:

- 全国フードバンク推進協議会 加盟団体

<https://www.fb-kyouikai.net/groups>

- セカンドハーベストジャパン フードバンクガイドライン

<http://2hj.org/guideline/>

表6. 食品取扱者の健康管理・衛生管理

対象	作業内容	頻度
健康チェック	下痢、嘔吐、発熱、腹痛等の体調について確認する。 ※体調不良がある場合は、速やかに医療機関に受診させる。	1回／日
衛生チェック	爪が伸びていないか、手指に傷がないかを確認する。 ※手指に傷がある場合は、手袋を着用させる。	1回／日
禁止行為	食品保管施設内では、喫煙、飲食及び更衣はしないこと。	—
服装・履物	服装及び履物は汚れがなく、清潔に保たれているか確認する。	1回／日
手洗い	食品を取り扱う前や食品保管施設に再度入る前には、適宜、手洗いを行うこと。 <手洗い手順>	



(公益社団法人日本食品衛生協会)

補足:お米の保管について

「お米」を保存食品として活用する地域も多いですが、夏場など温度・湿度によってはカビが発生することもあります。団体によっては、業務用の米保冷庫を確保する(右写真)等の工夫をしている地域もあります。

「あまり知られていませんが、お米は湿気や乾燥に敏感で野菜と同じ、生ものと言っても過言ではありません。湿度が高くなるとお米が水分を吸ってしまいカビが発生する原因となってしまいます。また、湿度が低く過ぎるとお米の水分が抜けて乾燥してしまい味が落ちてしまうことも。そのためお米は適度な湿度で保つようにしましょう。」

全国米穀販売事業共済協同組(全米販)の「お米の保存の最適な温度は?」より

(<https://www.gohansaisai.com/fun/entry/detail.html?i=457>)



数十世帯など 中小規模 の事業

	つのんお福分け(都農町)	みまたん宅食どうぞ便(三股町)
事務局	町の社会福祉協議会	町の社会福祉協議会
支援世帯数	約 15世帯	約 70世帯
配送頻度	毎月 第3水曜日(※食品の融通ができるよう日にちを合わせている)	
食品の種類	常温+ 野菜などの生鮮品 、地域のパン屋の寄贈パンなど	
食品の集荷	野菜など生鮮品や、企業からの食材回収を 宅食前日・当日に車で行う	
食品の保管	前日・当日集荷分以外は、社会福祉協議会の建物	
冷蔵・冷凍設備	社協に 冷蔵庫あり	社協に 冷蔵庫・冷凍庫あり
梱包場所	社会福祉協議会の建物	
梱包作業	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、30分~1時間程度 ・ボランティアが4-5人参加 	
宅配	無償ボランティア(民生委員)3名は 自家用車 、社協職員1名は 社用車 で担当の家庭を回る	
	無償ボランティアや社協スタッフ10-20名が 自家用車等 で担当の家庭を回る	

事業のイメージ: みまたん宅食どうぞ便

「レシピ付き食材の宅配」

①その日の食材で作れるレシピ

②お米

③野菜

④調味料・缶詰などよく使う保存食

⑤すぐ食べられる惣菜パン等



事業のイメージ: みまたん宅食どうぞ便

① 寄付食品 集め



② 仕分け、梱包作業



事業のイメージ: みまたん宅食どうぞ便

③ 家庭への配送準備

④ 食材の手渡し



つのんお福分け(都農町) 約**15世帯**



みまたん宅食どうぞ便(三股町) 約**70世帯**



子ども食堂運営団体等によるこども宅食事業では、家庭の状況に応じお弁当を配ることも



「経済的困窮だけではなく、複数の問題を抱えたご家庭を支援していますが、特に今年のコロナの影響により生活が困窮されたご家庭が急激に増えたように感じます。

見守りも重視していることから支援は週に一回で、お届けする食材も様々。電気やガスがとまっているご家庭には缶詰、アルファ米など、また時にはお弁当にしてお届けすることもあります。」([過去記事より](#))

※佐賀県伊万里市「のいちごの会」の伊万里子ども未来どこでも食堂のこども宅食。のいちごの会は小規模保育園やこども食堂も運営。

B. 中小規模モデル

	ほほえみごはん便(東京都大田区)	こどもおなか一杯便(佐賀県佐賀市)
事務局	区の社会福祉協議会	任意団体(小学校運営協議会内)
支援世帯数	約30世帯	約20世帯
配送頻度	2週間に1回程度(年24回)	2ヶ月に1回程度
食品の種類	お米や常温保存の品物	お米や常温保存の品物
食品の集荷	企業・個人からの寄贈品など	購入品の他、企業・個人からの寄贈品など
食品の保管	社会福祉協議会の建物	当日に購入品を搬入。 寄贈品は梱包・配送日まで 学校の倉庫で保管
冷蔵・冷凍設備	無し	無し
梱包場所	社会福祉協議会の建物	小学校のコミュニティルーム を活用
梱包作業	・毎回、1時間程度 ・社協職員とボランティアスタッフが4-5名	・毎回、40-50分程度 ・学校運営協議会の役員が10人程度で
宅配	有償ボランティア(現在26名)が利用者宅へ 徒歩・自転車にて家庭訪問。原則、玄関先で手渡し。	見守り配送ができる 配送業者 が当日宅配実施 (株)ココネット／ 有料

佐賀市 こどもおなか一杯便(佐賀県佐賀市)



100世帯超の大規模の場合(C/Dパタン)

保存+生鮮品配布 事業

保存品 配布事業

	C. つなぐBANK(長崎市)	D. 京都こども宅食プロジェクト	D. にいがたお米プロジェクト
事務局	県事業などを受託する一般社団法人	社会福祉法人・医療法人	任意団体
支援世帯数	約 140世帯 (※「宅所」型)	区ごとに 100世帯超 (現在2区で実施)	140世帯
配送頻度	隔月(週末の朝~夕方いつでも)	隔月(配送業者が希望の曜日・時間帯に)	毎月第3日曜日 の夕方~夜
食品の種類	常温+一部 冷蔵冷凍 の品物	お米や常温保存の品物	お米 +常温保存の品物(もしあれば)
食品の集荷	・食品寄付企業などが事前に倉庫に配達 ・ 生鮮品は当日入荷(コープ)	協力企業 が梱包日前後に搬入	<ul style="list-style-type: none"> ・連携するフードバンクが物資確保(お米は年間約6トン) ・米の保管・精米・個装(封入)までを地元の生協の精米センターが実施 ・夏場の米保管には地元JAが協力
食品の保管	フードバンクとして倉庫拠点あり (※全国フードバンク推進協議会加盟)	社会福祉法人の関連施設 (※2021年度は倉庫拠点を準備中)	
冷蔵・冷凍設備	業務用冷蔵庫・冷凍庫あり	無し	
梱包場所	手渡し会場(県庁や社協の施設)	社会福祉法人の関連施設	
梱包作業	・ 2ヶ月に1回、当日朝2時間 程度 ・ボランティアが10-20人参加	・ 2ヶ月に1回、週末に2時間 程度 ・ボランティアが10-20人参加	
宅配	(宅所)型のため手渡し会場で渡す)	見守り配送ができる 配送業者 が 約1週間かけ実施(株)ココネット／ 有料	無償ボランティア 10-20名が 自家用車で担当の家庭を回る



手渡し日当日の倉庫拠点は物品で満杯



業務用冷蔵庫・冷凍庫も数台設置



事務スタッフ(奥)がPCで物品の出入庫を記録



1. 梱包する物品の数や賞味期限等をチェック



2. 梱包する会議室へ物品を運び入れ



3. 食品の種類ごとに配置



3. 食品の種類ごとに配置(続き)



3. 食品の種類ごとに配置(続き)



4. 各食品を手渡し用の袋に入れる



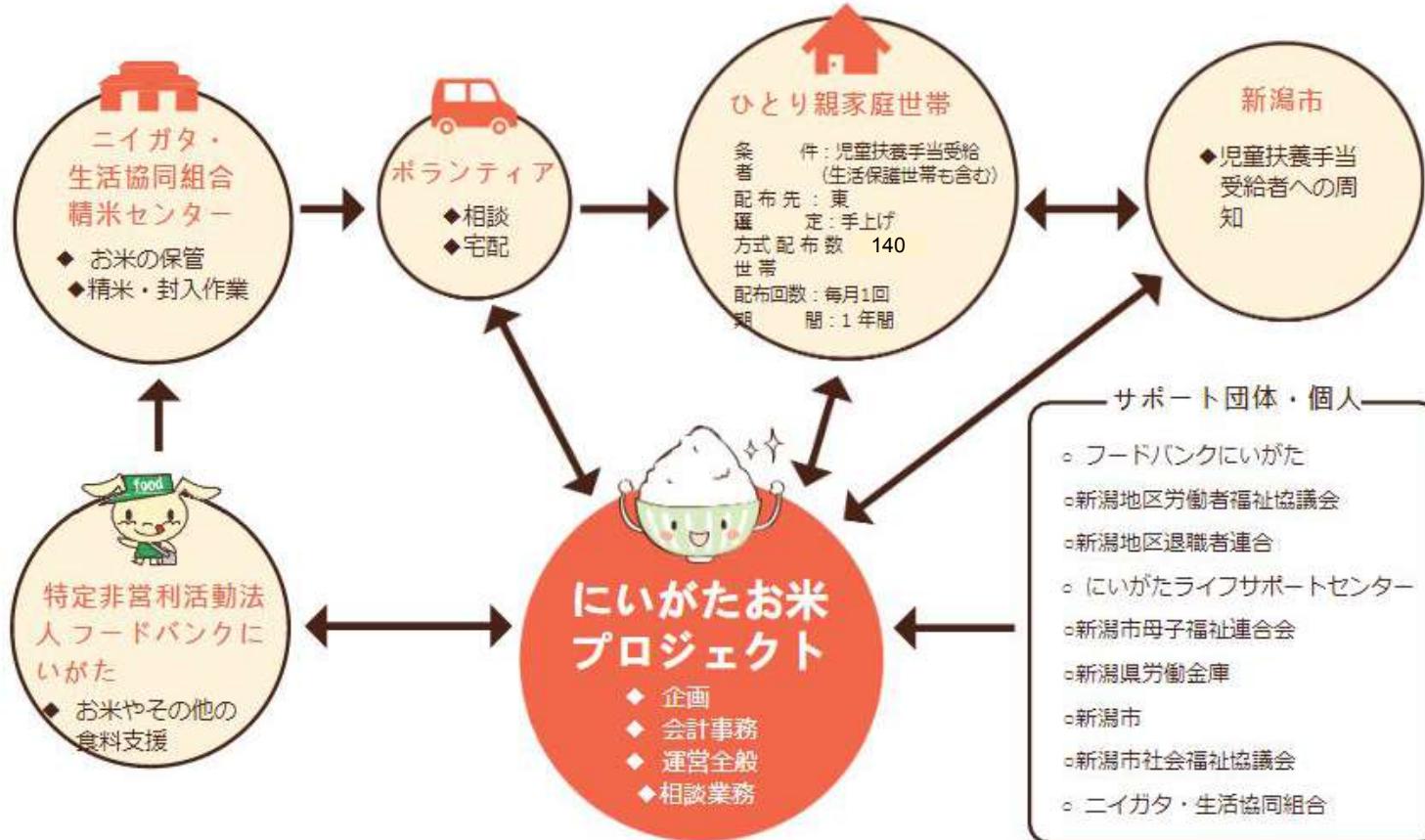
5. 140世帯分の梱包が完成



6. 手渡し会場を設営し、食品袋を並べる



※連携先の企業から当日搬入された野菜

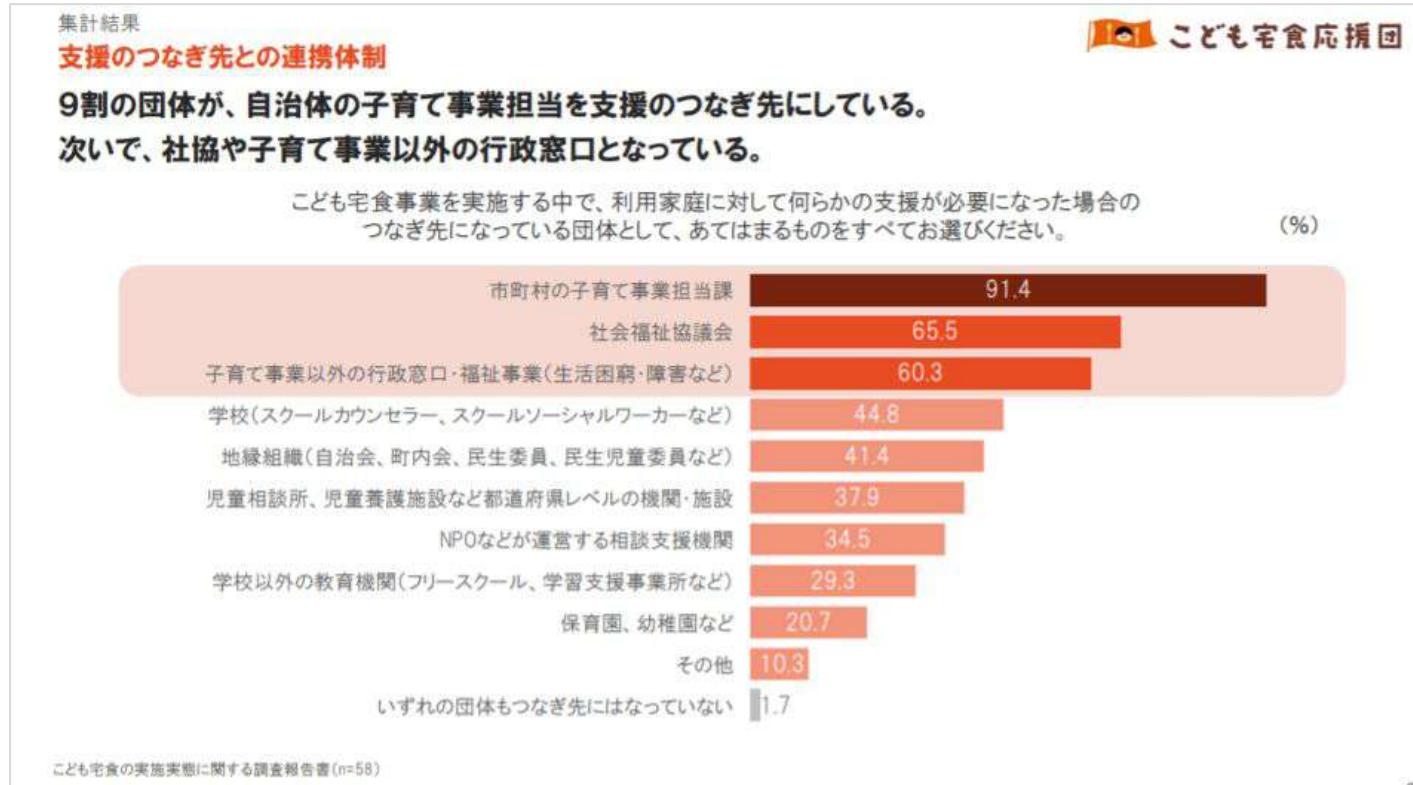


Q. 「子ども食堂をしています。子ども宅食を始める際、食品を届けた後、気になる家庭がいるときにどうすればいいでしょうか？」

A.

- こども宅食団体が連携する先としては、支援メニューを揃えている自治体の子ども家庭課や、家計相談・貸付・障害福祉などさまざまな相談窓口を持つ社会福祉協議会などが多いです。
- この他にも、相談・連携する先として、学校・スクールソーシャルワーカー、生活困窮者自立支援の窓口、また、精神保健福祉士、社会福祉士など専門資格保有者のいる地域の子育てNPOなどが考えられます。

全国27都道府県の58地域のこども宅食実施団体にアンケート調査をしたところ、9割の団体が、自治体の子育て事業担当を支援のつなぎ先にしていて、次いで、社協や子育て事業以外の行政窓口となっていました。



Q. 「いきなり相談・支援へのつなぎを行うのはハードルが高そうです。他に家庭に対し何ができるでしょうか？」

A.

- 多くの団体がLINEなどのSNSツールを導入し、家庭に情報発信を行っています。
コロナの際には、市町の給付金について大切なお知らせをしている地域もありました。
- 他にも、食材に関するレシピ動画や、利用家庭限定のお茶会のイベントをお知らせするなど、家庭が必要としそうな情報を、適切なタイミングで提供する工夫もあります。

LINEで積極的な情報発信を行っている。絵文字を活用する、事務的な文体を避けるなど、コミュニケーション上の工夫をしている。

イベントなどの 機会提供

【 1泊2日のグランピング特別招
待券を抽選でプレゼント】

こんにちは！こども宅食事務局です。
このたび、一般社団法人村上財団様からこども宅食ご利用家庭のみなさまに、1泊2日のグランピング(アメニティ付きのキャンプ)体験の特別招待券をご寄付いただきました！

場所は千葉県にある「農園リゾートTHE FARM」。

抽選で【10世帯】をご招待します！

参加をご希望される方は以下のフォームからご応募ください

▼特別招待券の概要
名前：グランピング1泊2日(夕朝食つき)体験
有効期限：2020年4月1日～11月30日

▼特別招待券に含まれているもの

コロナ禍での情報提供

②緊急小口資金貸付を受けた世帯に支援
新潟市社会福祉協議会で緊急小口資金の貸付を受けた世帯に単身3万円、2人以上世帯は6万円を支給。1回のみ。申請は7月2日～。

③就学援助事業
就学援助を受けている家庭に、登校時に必要なマスクなどの衛生用品費として一人当たり5千円の追加支給します。支給は7月31日。

④地域プレミアム商品券の発行
1万3千円の商品券を1万円で10万冊販売。500円券を26枚つづり。
販売募集は、7月下旬に予定。実際に手元に届くのは9月頃。応募多数は抽選。

皆さんこんにちは
新潟県フードバンク協議会
『子どもの未来応援プロジェクト』
より新潟県内の「ハレ

その月の食品や 活動の紹介

みまたん宅食どうぞ便

炊飯器に材料をぜんぶ入れれば出来上がりの炊き込みご飯やチキンライスのレシピなどがのっていますよ。

ぜひ作ってみてくださいね



保存 | 名前を付けて保存 | 転送 | Keep



無料のビジネスLINEを導入することでこうした情報提供が簡単にでき、忙しい利用家庭でもスマホはスキマ時間に触れるやため、メッセージの開封率も高めることが期待できます。

▼弊会で作成した導入マニュアルです、ご活用ください。
便利な「LINE for ビジネス」(無料)の開設マニュアル

